

ごあいさつ



これまで、平成30年に策定した「第2次深谷市総合計画前期基本計画」に基づき、各種施策を展開し、本市の将来都市像「元気と笑顔の生産地 ふかや」の実現に向けて取り組んでまいりました。

この間、本市を取り巻く社会状況は大きく変化し、特に新型コロナウイルス感染症の世界的な流行は、市民の皆様のご日常生活をはじめ、経済状況にも大きな影響を与えることとなりました。

このように想定しえない事態に直面し、新たな課題への対応が求められる状況下においては、不測の事態に迅速に対応するとともに、時代潮流の変化や市民ニーズを的確に捉え柔軟に対応する市政運営が求められます。

この度、本市の今後5年間のまちづくりの指針として「第2次深谷市総合計画後期基本計画」を策定し、本計画に基づき将来都市像の実現にむけて取り組むこととなります。

後期基本計画では、加速する人口減少社会への対応に加え、新型コロナウイルス感染症の流行を契機として急速に進展するデジタル化や持続可能な開発目標であるSDGsの浸透に伴い関心が高まるゼロカーボンなど、時代の変化を捉えた政策を主要プロジェクトとして重点的に進めてまいります。

また、このような先行き不透明な状況だからこそ、これまで市民の皆様とともに連綿と顕彰してまいりました渋沢栄一翁の精神を基軸に各種施策を進めるため、後期基本計画では、基本方針「誰一人取り残さない みんながうれしい ふかや」を掲げ、持続可能なまちづくりを進めてまいります。

引き続き、これからの本市の益々の発展と輝かしい未来を築くため、市民の皆様と共に歩みを進めてまいりたいと存じますので、より一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本計画の策定にあたりご意見をいただきました、未来を担う生徒の皆様、市民の皆様をはじめ、熱心なご審議を賜りました審議会委員、市議会議員の皆様並びに関係各位に心から感謝申し上げます。

令和5(2023)年3月

深谷市長

小島 進

